

がん診療連携拠点病院における院外専門家との協働

～ “働くこと” および “療養生活” に関連する相談の対応状況に関する調査～

☆調査の目的について

がん診療連携拠点病院および相談支援センターにおける“働くこと”および“療養生活”に関する相談対応の体制を今後どのように進め、また外部の専門職種や団体とどのように関わっていくことが必要なのかについて示唆を得ることを目的としています。

☆回答について

回答は記名式です。相談支援センターの責任者の方、あるいはそれに準ずる立場の方がご回答ください。調査結果は個別の病院が特定されないように処理いたしますが、地域での体制整備状況などの検討のために、地域ごとに解析させていただくがございます。回答用紙は、責任を持って管理および研究終了後に処分いたします。

☆協力への同意について

調査の協力は任意です。本調査は、同意書へ署名をいただくことはせずに、アンケートの回答をもってご同意いただく形式となっています。このアンケートにご回答いただかなくても、拠点病院または相談支援センターの活動評価等に支障を来すことはありません。

☆結果の取り扱いについて

調査結果は、研究の目的以外に利用することはありません。調査結果に基づく研究成果は、学会、論文等で報告させていただく予定です。

*** アンケート記入後は、同封の返信用封筒にて、郵送にてご返送ください。**

* 調査に関するお問い合わせは、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。

研究責任者

国立がん研究センター
がん対策情報センター がん情報提供研究部
医療情報サービス研究室 高山智子

連絡先

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1
電話: 03-3542-2511(内線 5685)
FAX: 03-3547-8577

なお本研究は、厚生労働省科学研究費補助金がん臨床研究事業「相談支援センターの機能の評価と地域における活用に関する研究」(研究代表者: 高山智子)の一部として実施しています。

【回答期限】 回答期限は2013年5月31日(金)とさせていただきます。

【返送先】「“働くこと” および “療養生活” に関連する相談の対応状況に関する調査」事務局
〒370-8790 群馬県高崎市吉井町吉井川124番地 (株) ワークサポート内

●まずはじめに、「働くこと」に関する相談対応についてうかがいます。

【注】本調査で「働くこと」とは、収入を伴う仕事全般に従事することを意味します。

○貴相談支援センターの相談件数と「働くこと」に関する相談の状況についてお答えください。

【問 1】最近 2 カ月の貴相談支援センターの <u>全体の相談件数</u> を教えてください	_____ 件 / 2 カ月
【問 2】これまでに、 <u>貴相談支援センターでは、がん患者さんご本人やご家族から、「働くこと」に関連する相談を受けたことがありますか。</u>	1) はい → 【問 2-1】へ 2) いいえ → 【問 3】へ
【問 2-1】「はい」と回答された方に伺います。 <u>最近 2 カ月の相談支援センターにおける「働くこと」に関して具体的に言及された相談（主訴としてあげられた相談）の件数は、何件ですか。</u>	_____ 件 / 2 カ月
【問 3】すべての方に伺います。具体的に相談の場では、「働くこと」について言及はないが、 <u>潜在的に「働くこと」に関連すると考えられた相談は、ありましたか。</u> またあった場合には、件数は何件くらいですか。	1) あった → _____ 件 / 2 カ月 2) なかった 3) わからない

【問 4】以下の 1)～18) は、「働くこと」に関する対応や支援の内容を示しています。1)～18) のそれぞれについて、貴院において、①病院内のスタッフが対応すべきと考えるものについて○をご記入ください。また、院内で対応すべきかどうかの回答に関わらず、②貴院で対応している程度について、「1. ほぼ 10 割対応している」～「6. 全く対応できていない」のうち最もあてはまる番号に○をつけてください。

	① 院内 スタッ フが 対応す べき	② 貴院での対応している 程度は？					
		ほぼ 10 割 対 応	7 ／ 8 割 対 応	5 ／ 6 割 対 応	3 ／ 4 割 対 応	1 ／ 2 割 対 応	全 く 対 応 で き て い な い
1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える		1	2	3	4	5	6
2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する		1	2	3	4	5	6
3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ		1	2	3	4	5	6
4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか伝える		1	2	3	4	5	6
5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人がイメージできるように伝える		1	2	3	4	5	6

	① 院内 スタッ フが対 応すべ き	② 貴院での対応している 程度は？					
		ほぼ 10割 対応	7/ 8割 対応	5/ 6割 対応	3/ 4割 対応	1/ 2割 対応	全く 対応 でき てい ない
6) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人が自分の言葉で他者（家族、友人、会社の人など）に伝えられるように支援する		1	2	3	4	5	6
7) 診断や治療に入る前など早期の段階での仕事に関連する悩みのスクリーニングを行う		1	2	3	4	5	6
8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント（就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル）を伝える		1	2	3	4	5	6
9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える		1	2	3	4	5	6
10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ（医師・看護師など）から情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）を収集する		1	2	3	4	5	6
11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ（医師・看護師など）との間で情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）が共有ができるように働きかける		1	2	3	4	5	6
12) 院外の就業に関する関係者（社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等）との関係づくりを行う		1	2	3	4	5	6
13) 院外の就業に関する関係者（社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等）に必要に応じてつなぐ		1	2	3	4	5	6
14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発（患者から仕事についての話を聞くということを意識してもらうなど）活動を行う		1	2	3	4	5	6
15) 病気（がん）になったときに、病院で就労や仕事に関連する相談を受け付けていることについて広報する		1	2	3	4	5	6
16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える		1	2	3	4	5	6
17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う		1	2	3	4	5	6
18) その他（ ）		1	2	3	4	5	6

【問5】以下の1)～18)のそれぞれについて、貴院内や外のスタッフ、あるいは部署のうち、対応をするのがより望ましいと考えるところはどこですか。現在の相談支援センターからみた状況に最も合うものを一つ選んで番号に○をつけてください。

	担当医	外来・病棟のスタッフ	相談支援センター	院内他部署	院外専門家・関係者	ピアサポーター	その他
1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える	1	2	3	4	5	6	7
2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する	1	2	3	4	5	6	7
3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ	1	2	3	4	5	6	7
4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか伝える	1	2	3	4	5	6	7
5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人がイメージできるように伝える	1	2	3	4	5	6	7
6) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、その人が自分の言葉で他者（家族、友人、会社の人など）に伝えられるように支援する	1	2	3	4	5	6	7
7) 診断や治療に入る前など早期の段階で、仕事に関連する悩みのスクリーニングを行う	1	2	3	4	5	6	7
8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント（就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル）を伝える	1	2	3	4	5	6	7
9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	1	2	3	4	5	6	7
10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ（医師・看護師など）から情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）を収集する	1	2	3	4	5	6	7
11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ（医師・看護師など）との間で情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）が共有ができるように働きかける	1	2	3	4	5	6	7
12) 院外の就業に関する関係者（社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等）との関係づくりを行う	1	2	3	4	5	6	7
13) 院外の就業に関する関係者（社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等）に、必要に応じてつなぐ	1	2	3	4	5	6	7
14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発（患者から仕事についての話を聞くということを意識してもらうなど）活動を行う	1	2	3	4	5	6	7

【問10】以下の1)～12)は、「療養生活」に関する対応や支援の内容を示しています。1)～12)のそれぞれについて、貴院において、①病院内のスタッフが対応すべきと考えるものについて○をご記入ください。また、院内で対応すべきかどうかの回答にかかわらず、②貴院で対応している程度について、「1.ほぼ10割対応している」～「6.全く対応できていない」のうち最もあてはまる番号に○をつけてください。

	① 院内 スタッ フが対 応すべ き	② 貴院での対応している 程度は？					
		ほ ぼ 10 割 対 応	7 ／ 8 割 対 応	5 ／ 6 割 対 応	3 ／ 4 割 対 応	1 ／ 2 割 対 応	全 く 対 応 で き て い な い
1) 診断や治療に入る前など早期の段階での在宅での療養に関連する悩みのスクリーニングを行う		1	2	3	4	5	6
2) 本人が自分で情報収集できるように、情報収集のポイント（療養環境・在宅医療体制、介護保険などの公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル）を伝える		1	2	3	4	5	6
3) 本人が、療養生活に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える		1	2	3	4	5	6
4) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ（医師・看護師など）から情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）を収集する		1	2	3	4	5	6
5) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ（医師・看護師など）との間で情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）が共有できるように働きかける		1	2	3	4	5	6
6) 院外の療養に関する関係者（訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等）との関係づくりを行う		1	2	3	4	5	6
7) 院外の療養に関する関係者（訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等）に必要な応じてつなぐ		1	2	3	4	5	6
8) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発（患者から退院後の療養についての話を聞くということを意識してもらうなど）活動を行う		1	2	3	4	5	6
9) 病気（がん）になったときに、がんの療養生活に関連する相談を受け付けていることについて広報する		1	2	3	4	5	6
10) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家への相談の仕方などを伝える		1	2	3	4	5	6
11) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家との調整や交渉を行う		1	2	3	4	5	6
12) その他（ ）		1	2	3	4	5	6

【問11】以下の1)～18)のそれぞれについて、貴院内や外のスタッフ、あるいは部署のうち、対応をするのがより望ましいと考えるところはどこですか。現在の相談支援センターからみた状況に最も合うものを一つ選んで番号に○をつけてください。

	担当医	外来・病棟のスタッフ	相談支援センター	院内他部署	院外専門家・関係者	ピアサポーター	その他
1) 診断や治療に入る前など早期の段階での在宅での療養生活に関連する悩みのスクリーニングを行う	1	2	3	4	5	6	7
2) 本人が自分で情報収集できるように、情報収集のポイント（療養環境・在宅医療体制、介護保険などの公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル）を伝える	1	2	3	4	5	6	7
3) 本人が、療養生活に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	1	2	3	4	5	6	7
4) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ（医師・看護師など）から情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）を収集する	1	2	3	4	5	6	7
5) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ（医師・看護師など）との間で情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）が共有できるように働きかける	1	2	3	4	5	6	7
6) 院外の療養に関する関係者（訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等）との関係づくりを行う	1	2	3	4	5	6	7
7) 院外の療養に関する関係者（訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等）に必要に応じてつなぐ	1	2	3	4	5	6	7
8) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発（患者から退院後の療養生活についての話を聞くということを意識してもらうなど）活動を行う	1	2	3	4	5	6	7
9) 病気（がん）になったときに、がんの療養生活に関連する相談を受け付けていることについて広報する	1	2	3	4	5	6	7
10) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家への相談の仕方などを伝える	1	2	3	4	5	6	7
11) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家との調整や交渉を行う	1	2	3	4	5	6	7
12) その他（ ）	1	2	3	4	5	6	7

【問12】貴拠点病院のことについて教えてください。

1) 拠点病院の種類	1. 都道府県がん診療連携拠点病院 2. 地域がん診療連携拠点病院
2) 病院種別	1. がん専門病院 2. 大学病院 3. 一般総合病院
3) 病床数	1. 400床未満 2. 400床以上～600床未満 3. 600床以上～800床未満 4. 800床以上
4) 相談支援センターのスタッフ構成人数	1. 専従（ 人） 2. 専任（ 人） 3. 兼任（ 人）
5) 相談支援センターの専門構成 ・4)あげたスタッフの職種を教えてください。 （該当するものすべてに○）	1. 社会福祉士 2. 精神保健福祉士 3. 看護師 4. 認定/専門看護師 5. 心理士 6. 薬剤師 7. その他（ ）
6) 貴院の地域医療連携室の併設状況	1. 相談支援センター内で対応 2. 院内同部署内にあるが、別部門として対応 3. 院内他部署にあり、別部門として対応 4. その他（ ）
7) 都道府県	（ ）都・道・府・県

◎【問7】で、社会保険労務士等との院外の専門家と協働の実績があり、協働することによるメリットや課題等についてお話をうかがうことにご協力いただける場合に、ご連絡先のご記入をお願いいたします。

ご協力いただける方のお名前： _____

施設名： _____

部署名： _____

電話番号： _____（内線： _____）

メールアドレス： _____

ご協力、たいへんありがとうございました。

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日

床数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類					病院種別				病床数			
			都道府県 がん診療 連携拠点 病院	地域がん 診療連携 拠点病院	がん 専門 病院	大学 病院	一般 総合 病院	400床 未満	400床以 上～600 床未満	600床以 上～800 床未満	800床 以上	400床 未満	400床以 上～600 床未満	600床以 上～800 床未満	800床 以上
		233	49	184	14	55	164	42	87	61	43				
●まずはじめに、「働くこと」に関する相談対応についてうかがいます。 注)本調査で「働くこと」とは、収入を伴う仕事全般に従事することを意味します。 ○貴相談支援センターの相談件数と「働くこと」に関する相談の状況についてお答えください。 【問1】最近2か月の貴相談支援センターの全体の相談件数を教えてください。 (件/2か月)															
	1. 0件	7	0	7	0	0	7	1	3	2	1				
	2. 1件～50件以下	26	5	21	0	4	22	10	9	3	4				
	3. 51件～100件以下	39	5	34	1	7	31	7	16	6	10				
	4. 101件～150件以下	27	4	23	0	6	21	3	10	10	4				
	5. 151件～200件以下	20	6	14	0	8	12	5	3	11	1				
	6. 201件～300件以下	34	8	26	0	10	24	4	14	9	7				
	7. 301件～400件以下	17	4	13	2	3	12	3	4	5	5				
	8. 401件～500件以下	14	2	12	0	4	10	0	8	3	3				
	9. 501件～1000件以下	23	6	17	5	8	10	5	7	6	5				
	10. 1001件以上	16	7	9	6	3	7	2	9	4	1				
	無回答	10	2	8	0	2	8	2	4	2	2				
【問2】これまでに、貴相談支援センターでは、がん患者さんご本人やご家族から、「働くこと」に関連する相談を受けたことがありますか。 【問2-1】「はい」と回答された方に伺います。最近2か月の相談支援センターにおける「働くこと」に関して具体的に言及された相談(主訴としてあげられた相談)の件数は、何件ですか。 (件/2か月)															
	1) はい → 【問2-1】へ	195	43	152	11	48	136	35	72	49	39				
	2) いいえ → 【問3】へ	36	6	30	3	7	26	6	14	12	4				
	無回答	2	0	2	0	0	2	1	1	0	0				
	1. 0件	64	6	58	0	16	48	12	25	11	16				
	2. 1件以下	28	7	21	0	8	20	8	5	9	6				
	3. 2件以下	26	6	20	1	4	21	4	10	8	4				
	4. 3件以下	17	6	11	3	3	11	3	8	4	2				
	5. 4件以下	12	2	10	0	3	9	1	6	5	0				
	6. 5件以下	8	4	4	1	5	2	1	1	4	2				
	7. 10件以下	20	7	13	3	4	13	3	7	4	6				
	8. 11件以上	11	1	10	1	1	9	2	6	2	1				
	無効・無回答	9	4	5	2	4	3	1	4	2	2				
【問3】すべての方に伺います。具体的に相談の場合は、「働くこと」について言及はないが、潜在的に「働くこと」に関連すると考えられた相談は、ありましたか。またあった場合には、件数は何件くらいですか。 相談件数 (件/2か月)															
	1. 0件	4	1	3	0	2	2	0	1	0	3				
	2. 1件以下	20	2	18	0	5	15	1	11	5	3				
	3. 2件以下	24	5	19	1	6	17	3	8	8	5				
	4. 3件以下	12	1	11	0	3	9	4	3	3	2				
	5. 4件以下	6	1	5	1	1	4	0	3	3	0				
	6. 5件以下	16	5	11	1	4	11	5	2	7	2				
	7. 10件以下	18	4	14	2	3	13	4	6	7	1				
	8. 11件以上	27	6	21	4	7	16	3	12	4	8				
	無回答	14	4	10	2	4	8	2	5	2	5				
【問4】以下の1)～18)は、「働くこと」に関する対応や支援の内容を示しています。1)～18)のそれぞれについて、貴院において、①病院内のスタッフが対応すべきと考えるものについて○を記入ください。また、院内で対応すべきかどうかの回答に関わらず、②貴院で対応している程度について、「1. ほぼ10割対応している」「6. 全く対応できていない」のうち最も当てはまる番号に○をつけてください。															
①院内スタッフが対応すべき	1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える	224	43	181	13	51	160	41	85	56	42				
	2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する	225	43	182	13	51	161	41	85	57	42				
	3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ	224	45	179	13	52	159	40	85	57	42				
	4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを伝える	223	46	177	13	53	157	42	82	56	43				
	5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを、本人がイメージできるように伝える	223	46	177	13	52	158	42	82	57	42				
	6) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを、本人が自分の言葉で他者(家族、友人、会社の人など)に伝えられるように支援する	192	40	152	10	45	137	35	70	54	33				
	7) 診断や治療に入る前など早期の段階での仕事に関連する悩みのスクリーニングを行う	162	32	130	10	37	115	33	61	42	26				
	8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント(就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	138	32	106	8	40	90	28	46	38	26				
	9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	184	34	150	7	41	136	36	67	51	30				
	10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	201	40	161	11	46	144	39	72	55	35				
	11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)との間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	199	38	161	9	48	142	40	69	54	36				
	12) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)との関係づくりを行う	127	26	101	6	35	86	24	45	37	21				
	13) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)に必要に応じてつなぐ	168	36	132	10	41	117	29	65	43	31				
	14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から仕事についての話を聞くということを意識してもらうなど)活動を行う	153	37	116	13	40	100	29	56	43	25				
	15) 病状(がん)になったときに、病院で就労や仕事に関連する相談を受け付けていることについて広報する	166	36	130	12	40	114	26	66	46	28				

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
度数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類			病院種別			病床数			
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上	
② 貴院での対応している程度は？	16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43	
		126	28	98	9	34	83	21	45	38	22	
	17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う	86	18	68	6	23	57	12	34	24	16	
		7	2	5	0	2	5	1	3	2	1	
	18) その他()	70	11	59	4	15	51	18	23	17	12	
		76	18	58	5	21	50	11	30	21	14	
	2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する	33	7	26	1	7	25	7	10	10	6	
		12	2	10	1	4	7	1	5	0	6	
	3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ	22	4	18	2	3	17	3	12	5	2	
		3	1	2	0	1	2	1	0	1	1	
	4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか伝える	17	6	11	1	4	12	1	7	7	2	
		53	10	43	3	12	38	11	17	13	12	
	5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人がイメージできるように伝える	74	15	59	6	18	50	14	27	19	14	
		46	12	34	2	11	33	7	21	15	3	
	6) 全く対応できていない	21	2	19	1	6	14	4	6	2	9	
		23	4	19	1	4	18	6	11	4	2	
	7) 診断や治療に入る前など早期の段階での仕事に関連する悩みのスクリーニングを行う	3	1	2	0	1	2	0	0	1	2	
		13	5	8	1	3	9	0	5	7	1	
	8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント(就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	48	11	37	4	10	34	14	13	12	9	
		65	13	52	3	22	40	9	24	18	14	
	9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	44	11	33	3	10	31	7	16	15	6	
		28	3	25	1	4	23	6	11	4	7	
	10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	32	7	25	2	7	23	4	17	5	6	
		3	0	3	0	0	3	2	0	1	0	
	11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)との間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	13	4	9	1	2	10	0	6	6	1	
		47	11	36	4	11	32	12	14	11	10	
	12) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医・産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)との関係づくりを行う	80	17	63	4	22	54	17	28	21	14	
		44	8	36	3	7	34	6	19	13	6	
	13) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	22	2	20	1	6	15	3	6	4	9	
		25	7	18	1	7	17	4	13	5	3	
	14) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人がイメージできるように伝える	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
		14	4	10	1	2	11	0	7	6	1	
	15) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	31	6	25	2	6	23	10	6	8	7	
		64	12	52	2	17	45	12	26	15	11	
	16) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	60	17	43	6	15	39	9	24	20	7	
		28	1	27	0	7	21	5	6	4	13	
	17) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	33	7	26	3	6	24	5	19	6	3	
		3	1	2	0	1	2	1	0	2	0	
	18) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか伝える	14	5	9	1	3	10	0	6	6	2	
		17	3	14	1	2	14	6	4	4	3	
19) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	26	5	21	1	6	19	5	11	5	5		
	46	10	36	5	11	30	8	19	13	6		
20) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	50	9	41	2	13	35	8	18	15	9		
	62	15	47	3	16	43	10	26	15	11		
21) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	13	1	12	1	2	10	4	3	2	4		
	19	6	13	1	5	13	1	6	7	5		
22) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	2	1	1	0	0	2	0	0	2	0		
	10	0	10	2	1	7	4	5	0	1		
23) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	15	3	12	2	1	12	3	10	0	2		
	18	3	15	1	5	12	4	4	7	3		
24) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	62	13	49	3	12	47	9	27	14	12		
	112	26	86	6	33	73	21	35	33	23		
25) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	14	3	11	0	3	11	1	6	5	2		
	4	1	3	1	0	3	1	2	0	1		
26) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	12	2	10	1	3	8	4	4	2	2		
	19	4	15	2	8	9	2	6	6	5		
27) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	22	6	16	4	2	16	3	12	4	3		
	76	16	60	3	20	53	11	30	21	14		
28) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	81	16	65	2	18	61	19	25	22	15		
	19	4	15	1	4	14	2	8	6	3		
29) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	14	3	11	2	2	10	4	5	3	2		
	28	5	23	2	7	19	7	11	5	5		
30) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	32	4	28	1	7	24	4	12	10	6		
	34	5	29	0	5	29	4	15	10	5		
31) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	87	21	66	5	25	57	20	27	23	17		
	23	7	16	4	5	14	3	11	4	5		
32) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	15	4	11	0	4	11	0	6	6	3		
	29	6	23	3	4	22	7	9	9	4		
33) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	40	9	31	4	11	25	7	15	11	7		
	27	4	23	0	7	20	5	12	6	4		
34) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	32	6	26	2	5	25	4	15	6	7		
	62	12	50	3	15	44	11	23	17	11		
35) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	27	6	21	2	8	17	8	9	4	6		
	16	6	10	0	5	11	0	4	8	4		
36) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	28	5	23	2	4	22	8	8	9	3		
	36	8	28	4	9	23	7	13	10	6		
37) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	22	4	18	0	6	16	4	11	3	4		
	37	6	31	1	8	28	4	14	9	10		
38) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	59	15	44	4	13	42	9	25	18	7		
	35	7	28	3	10	22	10	11	4	10		
39) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	16	4	12	0	5	11	0	5	8	3		
	3	1	2	0	0	3	1	1	1	0		
40) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	7	2	5	3	1	3	1	5	1	0		
	5	0	5	0	1	4	1	1	1	2		
41) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	7	2	5	0	3	4	1	3	2	1		
	37	7	30	2	10	25	5	12	12	8		
42) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	155	30	125	8	33	114	31	59	37	28		
	19	7	12	1	7	11	2	6	7	4		

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日

度数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類		病院種別			病床数			
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上
13) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)に必要に応じてつなぐ	1. ほぼ10割対応	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43
	2. 7/8割対応	11	3	8	2	1	8	4	3	2	2
	3. 5/6割対応	10	1	9	1	2	7	0	6	3	1
	4. 3/4割対応	7	0	7	0	2	5	0	3	1	3
	5. 1/2割対応	12	2	10	0	4	8	2	4	5	1
	6. 全く対応できていない	50	13	37	4	16	30	5	22	14	9
	無効・無回答	126	25	101	7	24	95	29	44	30	23
	1. ほぼ10割対応	17	5	12	0	6	11	2	5	6	4
	2. 7/8割対応	3	1	2	0	1	2	0	0	1	2
	3. 5/6割対応	9	1	8	1	1	7	5	3	0	1
	4. 3/4割対応	9	0	9	0	2	7	3	3	2	1
	5. 1/2割対応	13	1	12	0	3	10	0	9	1	3
	6. 全く対応できていない	37	10	27	7	8	22	7	17	9	4
	無効・無回答	145	31	114	6	36	103	26	48	42	29
	1. ほぼ10割対応	17	5	12	0	4	13	1	7	6	3
	2. 7/8割対応	10	2	8	2	2	6	2	3	2	3
	3. 5/6割対応	14	1	13	1	2	11	4	6	3	1
	4. 3/4割対応	18	4	14	2	3	13	2	11	2	3
	5. 1/2割対応	11	3	8	0	5	6	2	3	3	3
	6. 全く対応できていない	49	10	39	2	12	35	5	26	9	9
	無効・無回答	114	24	90	7	26	81	26	33	36	19
14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から仕事についての話を聞くということを意識してもらうなど)活動を行う	1. ほぼ10割対応	17	5	12	0	5	12	1	5	6	5
	2. 7/8割対応	18	5	13	4	3	11	6	5	3	4
	3. 5/6割対応	11	1	10	1	4	6	3	3	2	3
	4. 3/4割対応	10	2	8	0	2	8	2	5	2	1
	5. 1/2割対応	21	5	16	2	3	16	1	12	4	4
	6. 全く対応できていない	66	14	52	2	21	43	8	23	24	11
	無効・無回答	85	13	72	4	16	65	20	31	18	16
	1. ほぼ10割対応	22	9	13	1	6	15	2	8	8	4
	2. 7/8割対応	9	1	8	2	2	5	2	4	0	3
	3. 5/6割対応	5	0	5	1	1	3	1	3	1	0
	4. 3/4割対応	7	2	5	0	2	5	0	3	3	1
	5. 1/2割対応	6	2	4	1	1	4	0	3	2	1
	6. 全く対応できていない	42	10	32	2	12	28	3	20	9	10
	無効・無回答	141	27	114	7	31	103	33	46	37	25
	1. ほぼ10割対応	23	7	16	1	6	16	3	8	9	3
	2. 7/8割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 5/6割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. 3/4割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 1/2割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. 全く対応できていない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無効・無回答	232	49	183	14	55	163	42	86	61	43
15) 病気が(がん)になったときに、病院で就労や仕事に関連する相談を受け付けていることについて広報する	1. 担当医	215	46	169	14	49	152	41	80	53	41
	2. 外来・病棟のスタッフ	16	3	13	0	4	12	1	7	7	1
	3. 相談支援センター	2	0	2	0	2	0	0	0	1	1
	4. 院内他部署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 院外専門家・関係者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. ピアサポーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1. 担当医	35	6	29	2	15	18	7	10	9	9
	2. 外来・病棟のスタッフ	180	39	141	11	34	135	33	70	47	30
	3. 相談支援センター	18	4	14	1	6	11	2	7	5	4
	4. 院内他部署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 院外専門家・関係者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. ピアサポーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1. 担当医	15	2	13	1	6	8	5	2	6	2
	2. 外来・病棟のスタッフ	116	25	90	7	25	84	23	43	31	19
	3. 相談支援センター	98	20	78	6	22	70	14	41	23	20
	4. 院内他部署	2	1	1	0	2	0	0	0	0	2
	5. 院外専門家・関係者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. ピアサポーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無効・無回答	2	0	2	0	0	2	0	1	1	0
16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える	1. 担当医	166	38	128	11	39	116	35	58	45	28
	2. 外来・病棟のスタッフ	44	9	35	2	10	32	3	21	10	10
	3. 相談支援センター	17	1	16	1	4	12	3	7	3	4
	4. 院内他部署	3	1	2	0	0	3	1	1	1	0
	5. 院外専門家・関係者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. ピアサポーター	2	0	2	0	1	1	0	0	2	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1. 担当医	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	2. 外来・病棟のスタッフ	53	12	41	5	13	35	7	22	13	11
	3. 相談支援センター	128	32	96	6	32	90	23	48	36	21
	4. 院内他部署	48	5	43	3	9	36	12	16	10	10
	5. 院外専門家・関係者	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
	6. ピアサポーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7. その他	3	0	3	0	1	2	0	0	2	1
	1. 担当医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 外来・病棟のスタッフ	5	1	4	0	2	3	0	1	2	2
	3. 相談支援センター	79	18	61	5	19	55	14	28	23	14
	4. 院内他部署	131	27	104	8	30	93	21	55	31	24
	5. 院外専門家・関係者	2	1	1	0	0	2	2	0	0	0
	6. ピアサポーター	13	1	12	1	3	9	5	3	2	3
	7. その他	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0
	無効・無回答	2	1	1	0	1	1	0	0	2	0
17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う	1. 担当医	6	1	5	0	1	5	2	1	1	2
	2. 外来・病棟のスタッフ	135	22	113	6	33	96	25	50	33	27
	3. 相談支援センター	39	12	27	1	10	28	6	14	14	5
	4. 院内他部署	10	4	6	2	3	5	0	6	1	3
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	2	3	15	4	9	6	1
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	1	0	0
	7. その他	14	2	12	2	4	8	2	4	3	5
	1. 担当医	6	2	4	1	1	4	1	2	3	0
	2. 外来・病棟のスタッフ	135	22	113	6	33	96	25	50	33	27
	3. 相談支援センター	39	12	27	1	10	28	6	14	14	5
	4. 院内他部署	10	4	6	2	3	5	0	6	1	3
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	2	3	15	4	9	6	1
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	1	0	0
	7. その他	14	2	12	2	4	8	2	4	3	5
	1. 担当医	6	2	4	1	1	4	1	2	3	0
	2. 外来・病棟のスタッフ	135	22	113	6	33	96	25	50	33	27
	3. 相談支援センター	39	12	27	1	10	28	6	14	14	5
	4. 院内他部署	10	4	6	2	3	5	0	6	1	3
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	2	3	15	4	9	6	1
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	1	0	0
	7. その他	14	2	12	2	4	8	2	4	3	5
	無効・無回答	6	2	4	1	1	4	1	2	3	0
18) その他()	1. 担当医	6	1	5	0	1	5	2	1	1	2
	2. 外来・病棟のスタッフ	135	22	113	6	33	96	25	50	33	27
	3. 相談支援センター	39	12	27	1	10	28	6	14	14	5
	4. 院内他部署	10	4	6	2	3	5	0	6	1	3
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	2	3	15	4	9	6	1
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	1	0	0
	7. その他	14	2	12	2	4	8	2	4	3	5
	1. 担当医	6	1	5	0	1	5	2	1	1	2
	2. 外来・病棟のスタッフ	135	22	113	6	33	96	25	50	33	27
	3. 相談支援センター	39	12	27	1	10	28	6	14	14	5
	4. 院内他部署	10	4	6	2	3	5	0	6	1	3
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	2	3	15	4	9	6	1
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	1	0	0
	7. その他	14	2	12	2	4	8	2	4	3	5
	1. 担当医	6	1	5	0	1	5	2	1	1	2
	2. 外来・病棟のスタッフ	135	22	113	6	33	96	25	50	33	27
	3. 相談支援センター	39	12	27	1	10	28	6	14	14	5
	4. 院内他部署	10	4	6	2	3	5	0	6	1	3
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	2	3	15	4	9	6	1
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	1	0	0
	7. その他	14	2	12	2	4	8	2	4	3	5
	無効・無回答	6	2	4	1	1	4	1	2	3	0

【問5】以下の1)～18)のそれぞれについて、貴院内や外のスタッフ、あるいは部署のうち、対応をするのがより望ましいと考えるところはどこですか。現在の相談支援センターからみた状況に最も合うもの一つ選んで番号に○をつけてください。

1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
度数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類			病院種別			病床数			
			都道府県 がん診療 連携拠点 病院	地域がん 診療連携 拠点病院	がん 専門 病院	大学 病院	一般 総合 病院	400床 未満	400床以 上～600 床未満	600床以 上～800 床未満	800床 以上	
8) 本人が職場で情報収集できるよう、情報収集のポイント(就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	1. 担当医	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43	
	2. 外来・病棟のスタッフ	2	0	2	0	0	2	0	1	1	0	
	3. 相談支援センター	157	29	128	7	37	113	29	60	41	27	
	4. 院内他部署	11	3	8	1	3	7	1	4	3	3	
	5. 院外専門家・関係者	50	13	37	4	12	34	10	16	12	12	
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	1	2	0	0	
	7. その他	9	4	5	2	3	4	1	4	3	1	
9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	1. 担当医	6	0	6	0	1	5	0	1	3	2	
	2. 外来・病棟のスタッフ	39	10	29	3	7	29	6	15	14	4	
	3. 相談支援センター	158	32	126	6	44	108	29	60	38	31	
	4. 院内他部署	2	0	2	1	0	1	0	1	1	0	
	5. 院外専門家・関係者	20	6	14	4	2	14	4	9	3	4	
	6. ピアサポーター	3	0	3	0	0	3	2	0	0	1	
	7. その他	4	1	3	0	1	3	1	1	1	1	
10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に理解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	無回答	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
	1. 担当医	2	1	1	0	0	2	0	0	0	2	
	2. 外来・病棟のスタッフ	26	6	20	1	6	19	4	9	8	5	
	3. 相談支援センター	188	38	150	11	45	132	36	70	48	34	
	4. 院内他部署	7	0	7	1	0	6	1	4	1	1	
	5. 院外専門家・関係者	2	1	1	0	0	2	0	1	1	0	
	6. ピアサポーター	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	
11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)との間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	7. その他	4	1	3	0	2	2	0	2	0	2	
	無回答	3	2	1	1	2	0	0	1	1	1	
	1. 担当医	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	29	8	21	1	5	23	6	10	9	4	
	3. 相談支援センター	192	39	153	11	48	133	35	71	50	36	
	4. 院内他部署	5	0	5	1	0	4	0	3	1	1	
	5. 院外専門家・関係者	2	1	1	0	0	2	0	1	1	0	
12) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)との関係づくりを行う	6. ピアサポーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7. その他	2	0	2	0	1	1	0	1	0	1	
	無回答	8	2	6	1	2	5	1	2	4	1	
	1. 担当医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	2	1	1	0	0	2	0	0	1	0	
	3. 相談支援センター	156	32	124	8	38	110	31	59	41	25	
	4. 院内他部署	29	6	23	1	9	19	6	8	7	8	
13) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)に必要に応じてつなぐ	5. 院外専門家・関係者	27	6	21	3	4	20	3	12	5	7	
	6. ピアサポーター	2	1	1	0	1	1	0	1	1	0	
	7. その他	9	1	8	1	7	1	4	2	2	2	
	無回答	8	2	6	1	2	5	1	2	4	1	
	1. 担当医	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	2	1	1	0	0	2	0	0	2	0	
	3. 相談支援センター	185	36	149	9	41	135	33	75	49	28	
14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から仕事についての話を聞くということ意識してもらうなど)活動を行う	4. 院内他部署	22	5	17	1	8	13	4	6	3	9	
	5. 院外専門家・関係者	13	3	10	2	2	9	4	3	3	3	
	6. ピアサポーター	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	
	7. その他	5	1	4	1	2	2	0	2	0	3	
	無回答	4	2	2	1	1	2	1	1	2	0	
	1. 担当医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	5	3	2	0	1	4	2	1	2	0	
15) 病氣(がん)になったときに、病院で就労や仕事に関する相談を受け付けていることについて広報する	3. 相談支援センター	146	27	119	5	36	105	25	57	38	26	
	4. 院内他部署	25	5	20	3	7	15	6	7	6	6	
	5. 院外専門家・関係者	39	7	32	3	5	31	8	13	10	8	
	6. ピアサポーター	2	1	1	0	1	1	1	0	1	0	
	7. その他	10	3	7	2	4	4	0	6	2	2	
	無回答	6	3	3	1	1	4	0	3	2	1	
	1. 担当医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える	2. 外来・病棟のスタッフ	6	0	6	0	0	6	1	3	2	0	
	3. 相談支援センター	165	36	129	9	49	107	29	55	43	38	
	4. 院内他部署	22	3	19	2	4	16	6	7	5	4	
	5. 院外専門家・関係者	16	2	14	0	0	16	4	8	4	0	
	6. ピアサポーター	2	0	2	0	0	2	1	1	0	0	
	7. その他	16	5	11	2	1	13	1	10	5	0	
	無回答	6	3	3	1	1	4	0	3	2	1	
17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う	1. 担当医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	3	0	3	0	0	3	0	2	0	1	
	3. 相談支援センター	121	24	97	6	33	82	27	39	36	19	
	4. 院内他部署	13	1	12	1	2	10	1	4	3	5	
	5. 院外専門家・関係者	79	20	59	4	16	59	11	36	17	15	
	6. ピアサポーター	4	0	4	0	1	3	1	0	2	1	
	7. その他	9	2	7	2	1	6	2	5	1	1	
18) その他()	無回答	4	2	2	1	2	1	0	1	2	1	
	1. 担当医	4	1	3	0	1	3	0	1	3	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	5	0	5	0	0	5	0	3	1	1	
	3. 相談支援センター	76	13	63	3	20	53	18	26	22	10	
	4. 院内他部署	14	3	11	1	4	9	1	2	4	7	
	5. 院外専門家・関係者	102	23	79	7	22	73	17	44	22	19	
	6. ピアサポーター	4	0	4	0	0	4	0	1	0	3	
18) その他()	7. その他	22	7	15	2	6	14	6	8	6	2	
	無回答	6	2	4	1	2	3	0	2	3	1	
	1. 担当医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 相談支援センター	2	0	2	0	0	2	1	1	0	0	
	4. 院内他部署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5. 院外専門家・関係者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18) その他()	6. ピアサポーター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	231	49	182	14	55	162	41	86	61	43	

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
度数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類			病院種別			病床数					
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上			
【問6】これまでに、貴相談支援センターでは、社会保険労務士等の病院外の専門家と、がんの患者や家族等の相談に関して、一緒に協働して支援を行ったことはありますか。またある場合に、ここ最近1年間の協働回数を教えてください。	相談件数 (回／年程度)	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43			
		1) はい → (回／年程度)	18	4	14	2	7	9	1	10	3	4		
		2) いいえ	213	45	168	12	48	153	41	77	57	38		
		無回答	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1		
		1. 0回	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0		
		2. 1回以下	6	1	5	0	1	5	1	4	1	0		
		3. 2回以下	3	0	3	0	1	2	0	2	0	1		
		4. 3回以下	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0		
		5. 4回以下	2	0	2	0	1	1	0	1	0	1		
		6. 5回以下	2	1	1	1	0	0	0	1	0	1		
【問7】実際に協働の実績があるとお答えした方に伺います。協働することによるメリットや課題等について、お話をうかがうことにご協力をいただけますか。ご協力の可否について教えてください。	1) 協力可能 2) 協力不可 3) 現時点では不明 無回答	8	1	7	2	1	5	1	6	0	1			
		1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1		
		18	4	14	1	7	10	1	7	6	4	4		
		206	44	162	11	47	148	40	74	55	37	37		
●ここからは、「在宅医療や療養生活」に関することについて伺います。 ○貴相談支援センターの相談件数と「在宅医療・療養生活」に関する相談の状況についてお答えください。														
【問8】これまでに、貴相談支援センターでは、がん患者さんご本人やご家族から、「在宅医療・療養生活」に関する相談を受けたことがありますか。	1) はい 2) いいえ 無回答	231	49	182	14	55	162	42	85	61	43			
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		2	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0		
		4	1	3	0	2	2	0	2	1	1	1		
		59	10	49	0	12	47	15	17	15	12	12		
		43	8	35	2	9	32	6	18	10	9	9		
		11	2	9	0	4	7	3	4	2	2	2		
		23	6	17	0	6	17	4	9	7	3	3		
		9	2	7	0	2	7	2	1	4	2	2		
		29	5	24	2	5	22	4	12	8	5	5		
【問8-1】「はい」と回答された方に伺います。最近2か月の相談支援センターにおける「在宅医療・療養生活」に関して具体的に言及された相談(主訴としてあげられた相談)の件数は、何件ですか。 (件／2か月)	1. 0件 2. 1件～10件以下 3. 11件～20件以下 4. 21件～30件以下 5. 31件～40件以下 6. 41件～50件以下 7. 51件～100件以下 8. 101件～200件以下 9. 201件以上 無回答	19	3	16	0	9	10	1	6	8	4	4		
		21	7	14	7	4	10	4	10	4	3	3		
		13	5	8	3	2	8	3	6	2	2	2		
		156	32	124	8	37	111	25	62	39	30	30		
		15	1	14	0	2	13	4	4	4	3	3		
		52	14	38	4	16	32	10	16	17	9	9		
		10	2	8	2	0	8	3	5	1	1	1		
		47	9	38	0	11	36	7	20	9	11	11		
		26	3	23	0	3	23	4	10	8	4	4		
		11	3	8	1	2	8	1	4	3	3	3		
【問9】すべての方に伺います。具体的に相談の場では、「在宅医療・療養生活」について言及はないが、潜在的に「在宅医療・療養生活」に関連すると考えられた相談は、ありましたか。またあった場合には、件数は何件くらいですか。 (件／2か月)	1. 1件～10件以下 2. 11件～20件以下 3. 21件～30件以下 4. 31件～40件以下 5. 41件～50件以下 6. 51件～100件以下 7. 101件以上 無回答	7	1	6	0	2	5	3	1	2	1	1		
		6	2	4	0	3	3	0	3	2	1	1		
		14	2	12	1	2	11	3	8	2	1	1		
		18	5	13	3	6	9	4	6	5	3	3		
		27	7	20	3	8	16	3	10	8	6	6		
		【問10】以下の1)～12)は、「療養生活」に関する対応や支援の内容を示しています。1)～12)のそれぞれについて、貴院において、①病院内のスタッフが対応すべきと考えられるものについて○をご記入ください。また、院内で対応すべきかどうかの回答にかかわらず、②貴院で対応している程度について、「1.ほぼ10割対応している」～「6.全く対応できていない」のうち最もあてはまる番号に○をつけてください。	① 院内スタッフが対応すべき	216	42	174	13	49	154	38	82	57	39	39
				206	39	167	11	50	145	33	76	56	41	41
				219	44	175	12	52	155	38	82	57	42	42
				214	41	173	12	51	151	38	80	55	41	41
				215	42	173	12	53	150	36	81	56	42	42
214	44			170	13	51	150	39	80	54	41	41		
218	44			174	13	52	153	39	82	55	42	42		
208	41			167	11	49	148	38	76	55	39	39		
215	42			173	11	50	154	37	82	56	40	40		
209	40			169	11	51	147	35	81	53	40	40		
【問11】本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家への調整や交渉を行う	1) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家への調整や交渉を行う 2) その他()	197	37	160	11	45	141	34	75	49	39	39		
		3	0	3	0	1	2	0	2	0	1	1		
		3	0	3	0	1	2	0	2	0	1	1		

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日

度数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類		病院種別			病床数			
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上
② 貴院での対応している程度は？	1) 診断や治療に入る前など早期の段階での在宅での療養に関連する悩みのスクリーニングを行う	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43
	1. ほぼ10割対応	53	9	44	4	11	38	11	21	17	4
	2. 7/8割対応	57	12	45	3	10	44	10	23	14	10
	3. 5/6割対応	28	7	21	2	9	17	2	12	9	5
	4. 3/4割対応	21	3	18	0	4	17	7	4	3	7
	5. 1/2割対応	32	6	26	1	8	23	3	15	6	8
	6. 全く対応できていない	33	8	25	3	11	19	8	9	9	7
	無回答	9	4	5	1	2	6	1	3	3	2
	2) 本人が自分で情報収集できるように、情報収集のポイント(療養環境・在宅医療体制・介護保険などの公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	33	4	29	3	6	24	7	12	7	7
	1. ほぼ10割対応	72	16	56	6	15	51	15	29	22	6
	2. 7/8割対応	38	11	27	2	13	23	6	17	7	8
	3. 5/6割対応	33	2	31	1	8	24	5	8	8	12
	4. 3/4割対応	39	10	29	1	8	30	5	17	11	6
	5. 1/2割対応	6	0	6	0	1	5	2	2	1	1
	6. 全く対応できていない	12	6	6	1	4	7	2	2	5	3
	無回答	12	6	6	1	4	7	2	2	5	3
3) 本人が、療養生活に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	1) ほぼ10割対応	57	10	47	4	11	42	14	20	13	10
	2. 7/8割対応	76	18	58	5	18	53	12	31	20	13
	3. 5/6割対応	41	7	34	1	10	30	9	13	11	8
	4. 3/4割対応	23	3	20	0	6	17	3	10	5	5
	5. 1/2割対応	24	5	19	2	6	16	3	10	7	4
	6. 全く対応できていない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	12	6	6	2	4	6	1	3	5	3
	4) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に理解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	50	10	40	4	7	39	10	21	14	5
	1. ほぼ10割対応	87	23	64	6	24	57	18	32	23	14
	2. 7/8割対応	39	4	35	1	9	29	5	14	10	10
	3. 5/6割対応	14	0	14	0	5	9	2	5	1	6
	4. 3/4割対応	25	4	21	1	4	20	4	11	6	4
	5. 1/2割対応	4	0	4	1	0	3	1	2	1	0
	6. 全く対応できていない	14	8	6	1	6	7	2	2	6	4
	無回答	14	8	6	1	6	7	2	2	6	4
5) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)との間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	1) ほぼ10割対応	44	6	38	1	7	36	7	17	16	4
	2. 7/8割対応	90	26	64	8	25	57	19	33	23	15
	3. 5/6割対応	39	3	36	0	8	31	7	13	8	11
	4. 3/4割対応	13	1	12	0	2	11	2	7	1	3
	5. 1/2割対応	29	7	22	2	8	19	5	11	7	6
	6. 全く対応できていない	3	0	3	1	0	2	1	1	1	0
	無回答	15	6	9	2	5	8	1	5	5	4
	6) 院外の療養に関する関係者(訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等)との関係づくりを行う	74	9	65	3	9	62	18	31	17	8
	1. ほぼ10割対応	84	26	58	6	23	55	12	31	25	16
	2. 7/8割対応	25	0	25	0	8	17	5	9	3	8
	3. 5/6割対応	16	4	12	1	5	10	2	6	4	4
	4. 3/4割対応	17	4	13	2	4	11	2	7	6	2
	5. 1/2割対応	4	1	3	1	2	1	1	1	1	1
	6. 全く対応できていない	13	5	8	1	4	8	2	2	5	4
	無回答	13	5	8	1	4	8	2	2	5	4
7) 院外の療養に関する関係者(訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等)に必要に応じてつなぐ	1) ほぼ10割対応	94	16	78	4	12	78	22	36	23	13
	2. 7/8割対応	80	20	60	4	25	51	10	32	24	14
	3. 5/6割対応	18	2	16	1	6	11	2	7	3	6
	4. 3/4割対応	15	2	13	1	7	7	3	4	2	6
	5. 1/2割対応	12	3	9	2	2	8	2	5	4	1
	6. 全く対応できていない	2	1	1	1	0	1	1	1	0	0
	無回答	12	5	7	1	3	8	2	2	5	3
	8) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から退院後の療養についての話を聞くということ意識してもらうなど)活動を行う	36	4	32	2	6	28	8	13	11	4
	1. ほぼ10割対応	61	15	46	3	15	43	10	26	16	9
	2. 7/8割対応	52	12	40	4	12	36	10	22	12	8
	3. 5/6割対応	22	4	18	0	7	15	5	6	5	6
	4. 3/4割対応	32	5	27	1	5	26	5	12	8	7
	5. 1/2割対応	18	3	15	2	6	10	3	5	4	6
	6. 全く対応できていない	12	6	6	2	4	6	1	3	5	3
	無回答	12	6	6	2	4	6	1	3	5	3
9) 病氣(がん)になったときに、がんの療養生活に関連する相談を受け付けていることについて広報する	1) ほぼ10割対応	70	15	55	6	12	52	13	29	17	11
	2. 7/8割対応	81	19	62	6	19	56	18	34	19	10
	3. 5/6割対応	27	6	21	0	8	19	5	9	7	6
	4. 3/4割対応	21	2	19	0	9	12	1	6	5	9
	5. 1/2割対応	21	2	19	1	3	17	3	7	7	4
	6. 全く対応できていない	2	0	2	0	0	2	1	0	1	0
	無効・無回答	11	5	6	1	4	6	1	2	5	3
	10) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家への相談の仕方などを伝える	69	15	54	5	12	52	19	21	20	9
	1. ほぼ10割対応	73	17	56	4	18	51	10	30	20	13
	2. 7/8割対応	34	7	27	1	10	23	7	15	6	6
	3. 5/6割対応	20	3	17	3	6	11	1	11	3	5
	4. 3/4割対応	20	2	18	0	5	15	2	7	5	8
	5. 1/2割対応	6	0	6	0	0	6	2	1	1	2
	6. 全く対応できていない	11	5	6	1	4	6	1	2	6	2
	無回答	11	5	6	1	4	6	1	2	6	2
11) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家との調整や交渉を行う	1) ほぼ10割対応	70	11	59	5	11	54	16	26	19	9
	2. 7/8割対応	71	16	55	3	19	49	9	26	22	14
	3. 5/6割対応	33	8	25	1	8	24	5	16	6	6
	4. 3/4割対応	17	5	12	2	5	10	2	7	1	7
	5. 1/2割対応	18	2	16	1	5	12	4	7	3	4
	6. 全く対応できていない	11	2	9	1	3	7	5	2	3	1
	無回答	13	5	8	1	4	8	1	3	7	2
	12) その他()	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
	1. ほぼ10割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 7/8割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 5/6割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. 3/4割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 1/2割対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. 全く対応できていない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	232	49	183	14	55	163	42	86	61	43

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
(度数(施設))

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類		病院種別			病床数			
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上
【問11】以下の1)～18)のそれぞれについて、貴院内や外のスタッフ、あるいは部署のうち、対応をするのがより望ましいと考えるところはどこですか。現在の相談支援センターからみた状況に最も合うもの一つ選んで番号に○をつけてください。	1) 診断や治療に入る前など早期の段階での在宅での療養に関連する悩みのスクリーニングを行う	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43
	2) 本人が自分で情報収集できるように、情報収集のポイント(療養環境・在宅医療体制、介護保険などの公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	8	0	8	0	2	6	3	1	2	2
	3) 本人が、療養生活に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	197	44	153	12	45	140	32	75	56	34
	4) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	14	1	13	0	3	11	5	5	2	2
	5) 療養に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)の間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	7	1	6	1	3	3	0	4	0	3
	6) 院外の療養に関する関係者(訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等)との関係づくりを行う	2	0	2	0	1	1	0	1	0	1
	7) 院外の療養に関する関係者(訪問看護ステーション、地域包括支援センター、在宅医、訪問看護師、介護支援専門員等)に必要なに応じてつなぐ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から退院後の療養についての話を聞くということ意識してもらうなど)活動を行う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9) 病気(がん)になったときに、がんの療養生活に関連する相談を受け付けていることについて広報する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家への相談の仕方などを伝える	3	1	2	0	1	2	1	1	1	0
	11) 本人の希望がある場合に、療養に関する相談機関や専門家との調整や交渉を行う	2	2	0	1	0	1	1	0	0	1
	12) その他()	2	2	0	1	0	1	1	0	1	0
		231	49	182	14	55	162	42	85	61	43

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
 度数(施設)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類			病院種別			病床数			
			都道府県 がん診療 連携拠点 病院	地域がん 診療連携 拠点病院	がん 専門 病院	大学 病院	一般 総合 病院	400床 未満	400床以 上～600 床未満	600床以 上～800 床未満	800床 以上	
【問12】貴拠点病院の ことについて教えてください。	1) 拠点病院の種類	233	49	184	14	55	164	42	87	61	43	
		49	49	0	11	23	15	6	15	20	8	
	2) 病院種別	184	0	184	3	32	149	36	72	41	35	
		14	11	3	14	0	0	4	10	0	0	
		55	23	32	0	55	0	1	4	24	26	
		164	15	149	0	0	164	37	73	37	17	
	3) 病床数	42	6	36	4	1	37	42	0	0	0	
		87	15	72	10	4	73	0	87	0	0	
		61	20	41	0	24	37	0	0	61	0	
		43	8	35	0	26	17	0	0	0	43	
	4) 相談支援センターのスタッフ構成人数											
	1. 専任(人)											
		146	21	125	0	33	113	28	50	42	26	
		35	7	28	3	12	20	8	11	7	9	
		11	4	7	2	3	6	3	1	3	4	
		3	1	2	1	0	2	0	1	1	1	
		1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	
		13	9	4	6	5	2	1	7	5	0	
		24	7	17	2	2	20	2	16	3	3	
	2. 専任(人)											
		115	18	97	1	24	90	25	39	30	21	
		26	8	18	0	4	22	3	13	10	0	
		9	2	7	1	3	5	1	3	2	3	
		5	1	4	1	1	3	3	1	0	1	
		4	0	4	0	2	2	0	1	1	2	
		7	2	5	1	2	4	0	3	2	2	
		67	18	49	10	19	38	10	27	16	14	
	3. 兼任(人)											
		33	7	26	2	3	28	11	8	6	8	
		33	8	25	1	8	24	5	13	13	2	
		22	4	18	1	6	15	3	10	6	3	
		15	4	11	0	3	12	3	7	1	4	
		13	3	10	0	2	11	2	8	3	0	
		32	3	29	0	9	23	2	7	15	8	
		85	20	65	10	24	51	16	34	17	18	
5) 相談支援センターの専門構成 ・4)あげたスタッフの職種を教えてください。(該当するものすべてに○)	1. 社会福祉士	197	42	155	13	45	139	39	78	51	29	
	2. 精神保健福祉士	68	19	49	5	23	40	9	25	20	14	
	3. 看護師	169	41	128	11	40	118	30	60	51	28	
	4. 認定/専門看護師	95	18	77	5	27	63	9	31	35	20	
	5. 心理士	39	13	26	4	15	20	7	16	10	6	
	6. 薬剤師	7	0	7	0	3	4	1	3	1	2	
	7. その他()	48	13	35	8	8	32	8	23	8	9	
		64	15	49	7	13	44	19	23	16	6	
6) 貴院の地域医療連携室の併設状況	1. 相談支援センター内で対応	64	15	49	7	13	44	19	23	16	6	
	2. 院内同部署内にあるが、別部門として対応	80	14	66	3	20	57	14	29	23	14	
	3. 院内他部署にあり、別部門として対応	72	17	55	4	19	49	8	27	16	21	
	4. その他()	12	2	10	0	2	10	1	6	4	1	
	無回答	5	1	4	0	1	4	0	2	2	1	
7) 都道府県	01. 北海道	9	0	9	0	2	7	1	5	1	2	
	02. 青森県	5	0	5	0	1	4	2	3	0	0	
	03. 岩手県	3	0	3	0	0	3	1	1	1	0	
	04. 宮城県	4	1	3	1	1	2	1	3	0	0	
	05. 秋田県	4	1	3	0	1	3	1	2	1	0	
	06. 山形県	4	1	3	0	0	4	0	2	2	0	
	07. 福島県	4	0	4	0	0	4	0	2	0	2	
	08. 茨城県	5	1	4	0	0	5	2	2	0	1	
	09. 栃木県	2	1	1	1	0	1	1	1	0	0	
	10. 群馬県	4	3	1	1	1	2	2	1	1	0	
	11. 埼玉県	8	1	7	1	4	3	0	4	2	2	
	12. 千葉県	8	1	7	2	4	2	1	4	2	1	
	13. 東京都	14	1	13	0	9	5	0	0	5	9	
	14. 神奈川県	6	1	5	1	2	3	0	2	3	1	
	15. 新潟県	8	1	7	1	0	7	1	5	2	0	
	16. 富山県	5	2	3	0	1	4	1	2	2	0	
	17. 石川県	3	0	3	0	1	2	1	0	1	1	
	18. 福井県	2	1	1	0	0	2	0	1	0	1	
	19. 山梨県	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	
	20. 長野県	3	1	2	0	1	2	0	1	1	1	
	21. 岐阜県	4	1	3	0	1	3	1	1	2	0	
	22. 静岡県	6	2	4	1	0	5	0	2	3	1	
	23. 愛知県	9	2	7	1	1	7	0	3	2	4	
	24. 三重県	3	0	3	0	0	3	0	2	1	0	
	25. 滋賀県	5	1	4	0	0	5	0	3	1	1	
	26. 京都府	5	2	3	0	2	3	1	1	1	2	
	27. 大阪府	7	3	4	1	2	4	0	2	3	2	
	28. 兵庫県	11	0	11	0	2	9	2	5	2	2	
	29. 奈良県	2	1	1	0	1	1	0	0	0	2	
	30. 和歌山県	2	0	2	0	0	2	2	0	0	0	
	31. 鳥取県	4	1	3	0	1	3	2	1	1	0	
	32. 島根県	2	1	1	0	1	1	0	0	2	0	
	33. 岡山県	4	2	2	0	1	3	0	2	0	2	
	34. 広島県	9	3	6	1	1	7	1	4	4	0	
	35. 山口県	4	1	3	0	1	3	2	2	0	0	
	42. 長崎県	5	1	4	0	1	4	1	2	1	1	
	36. 徳島県	4	1	3	0	1	3	1	2	1	0	
	37. 香川県	2	1	1	0	1	1	0	1	1	0	
	38. 愛媛県	5	1	4	1	1	3	1	2	2	0	
	39. 高知県	2	1	1	0	1	1	0	0	2	0	
	40. 福岡県	13	1	12	1	3	9	4	3	2	4	
	41. 佐賀県	2	0	2	0	0	2	1	1	0	0	
	43. 熊本県	2	2	0	0	1	1	1	0	0	1	
	44. 大分県	7	1	6	0	1	6	3	3	1	0	
	45. 宮崎県	3	1	2	0	1	2	1	0	2	0	
	46. 鹿児島県	4	1	3	0	1	3	2	1	1	0	
	47. 沖縄県	3	1	2	0	1	2	0	2	1	0	
	99. 無回答	2	0	2	0	0	2	1	0	1	0	
◎【問7】で、社会保険労務士等との院外の専門家と協働の実績があり、協働することによるメリットや課題等についてお話をうかがうことにご協力いただける場合に、ご連絡先のご記入をお願いいたします。	協力可能	28	4	24	4	4	20	6	12	6	4	
	無回答	205	45	160	10	51	144	36	75	55	39	

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
構成比(%)

設 問		選 択 肢	全体	拠点病院の種類			病院種別			病床数				
				都道府県 がん診療 連携拠点 病院	地域がん 診療連携 拠点病院	がん 専門 病院	大学 病院	一般 総合 病院	400床 未満	400床以上～600 床未満	600床以上～800 床未満	800床 以上		
			100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5	構成比（％）	
●まずはじめに、「働くこと」に関する相談対応についてうかがいます。 注）本調査で「働くこと」とは、収入を伴う仕事全般に従事することを意味します。 ○貴相談支援センターの相談件数と「働くこと」に関する相談の状況についてお答えください。														
【問1】最近2か月の貴相談支援センターの全体の相談件数を教えてください。 （ 件／2か月）		1. 0件	3.1	0.0	4.0	0.0	0.0	4.5	2.5	3.6	3.4	2.4		
		2. 1件～50件以下	11.7	10.6	11.9	0.0	7.5	14.1	25.0	10.8	5.1	9.8		
		3. 51件～100件以下	17.5	10.6	19.3	7.1	13.2	19.9	17.5	19.3	10.2	24.4		
		4. 101件～150件以下	12.1	8.5	13.1	0.0	11.3	13.5	7.5	12.0	16.9	9.8		
		5. 151件～200件以下	9.0	12.8	8.0	0.0	15.1	7.7	12.5	3.6	18.6	2.4		
		6. 201件～300件以下	15.2	17.0	14.8	0.0	18.9	15.4	10.0	16.9	15.3	17.1		
		7. 301件～400件以下	7.6	8.5	7.4	14.3	5.7	7.7	7.5	4.8	8.5	12.2		
		8. 401件～500件以下	6.3	4.3	6.8	0.0	7.5	6.4	0.0	9.6	5.1	7.3		
		9. 501件～1000件以下	10.3	12.8	9.7	35.7	15.1	6.4	12.5	8.4	10.2	12.2		
		10. 1001件以上	7.2	14.9	5.1	42.9	5.7	4.5	5.0	10.8	6.8	2.4		
		無回答												
【問2】これまでに、貴相談支援センターでは、がん患者さんご本人やご家族から、「働くこと」に関連する相談を受けたことがありますか。		1) はい → 【問2-1】へ	84.4	87.8	83.5	78.6	87.3	84.0	85.4	83.7	80.3	90.7		
		2) いいえ → 【問3】へ	15.6	12.2	16.5	21.4	12.7	16.0	14.6	16.3	19.7	9.3		
【問2-1】「はい」と回答された方に伺います。最近2か月の相談支援センターにおける「働くこと」に関して具体的に言及された相談（主訴としてあげられた相談）の件数は、何件ですか。 （ 件／2か月）		1. 0件	34.4	15.4	39.5	0.0	36.4	36.1	35.3	36.8	23.4	43.2		
		2. 1件以下	15.1	17.9	14.3	0.0	18.2	15.0	23.5	7.4	19.1	16.2		
		3. 2件以下	14.0	15.4	13.6	11.1	9.1	15.8	11.8	14.7	17.0	10.8		
		4. 3件以下	9.1	15.4	7.5	33.3	6.8	8.3	8.8	11.8	8.5	5.4		
		5. 4件以下	6.5	5.1	6.8	0.0	6.8	6.8	2.9	8.8	10.6	0.0		
		6. 5件以下	4.3	10.3	2.7	11.1	11.4	1.5	2.9	1.5	8.5	5.4		
		7. 10件以下	10.8	17.9	8.8	33.3	9.1	9.8	8.8	10.3	8.5	16.2		
		8. 11件以上	5.9	2.6	6.8	11.1	2.3	6.8	5.9	8.8	4.3	2.7		
		無効・無回答												
		1) あった → 件／2か月	64.7	61.7	65.5	84.6	68.6	61.7	56.4	63.8	65.0	74.4		
		2) なかった	14.2	4.3	17.0	7.7	7.8	16.9	17.9	15.0	10.0	15.4		
3) わからない	21.1	34.0	17.5	7.7	23.5	21.4	25.6	21.3	25.0	10.3				
無回答														
相談件数 （ 件／2か月）		1. 0件	3.1	4.0	2.9	0.0	6.5	2.3	0.0	2.2	0.0	12.5		
		2. 1件以下	15.7	8.0	17.6	0.0	16.1	17.2	5.0	23.9	13.5	12.5		
		3. 2件以下	18.9	20.0	18.6	11.1	19.4	19.5	15.0	17.4	21.6	20.8		
		4. 3件以下	9.4	4.0	10.8	0.0	9.7	10.3	20.0	6.5	8.1	8.3		
		5. 4件以下	4.7	4.0	4.9	11.1	3.2	4.6	0.0	6.5	8.1	0.0		
		6. 5件以下	12.6	20.0	10.8	11.1	12.9	12.6	25.0	4.3	18.9	8.3		
		7. 10件以下	14.2	16.0	13.7	22.2	9.7	14.9	20.0	13.0	18.9	4.2		
		8. 11件以上	21.3	24.0	20.6	44.4	22.6	18.4	15.0	26.1	10.8	33.3		
		無回答												
		【問4】以下の1)～18)は、「働くこと」に関する対応や支援の内容を示しています。1)～18)のそれぞれについて、貴院において、①病院内のスタッフが対応すべきと考えるものについて○を記入ください。また、院内で対応すべきかどうかの回答に関わらず、②貴院で対応している程度について、「1. ほぼ10割対応している」～「6. 全く対応できていない」のうち最もあてはまる番号に○をつけてください。		① 院内スタッフが対応すべき										
1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える	96.1			87.8	98.4	92.9	92.7	97.6	97.6	97.7	91.8	97.7		
2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する	96.6			87.8	98.9	92.9	92.7	98.2	97.6	97.7	93.4	97.7		
3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ	96.1			91.8	97.3	92.9	94.5	97.0	95.2	97.7	93.4	97.7		
4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを伝える	95.7			93.9	96.2	92.9	96.4	95.7	100.0	94.3	91.8	100.0		
5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを、本人がイメージできるように伝える	95.7			93.9	96.2	92.9	94.5	96.3	100.0	94.3	93.4	97.7		
6) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを、本人が自分の言葉で他者（家族、友人、会社の人など）に伝えられるように支援する	82.4			81.6	82.6	71.4	81.8	83.5	83.3	80.5	88.5	76.7		
7) 診断や治療に入る前など早期の段階での仕事に関連する悩みのスクリーニングを行う	69.5			65.3	70.7	71.4	67.3	70.1	78.6	70.1	68.9	60.5		
8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント（就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル）を伝える	59.2			65.3	57.6	57.1	72.7	54.9	66.7	52.9	62.3	60.5		
9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	79.0			69.4	81.5	50.0	74.5	82.9	85.7	77.0	83.6	69.8		
10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に理解を得た上で、院内スタッフ（医師・看護師など）から情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）を収集する	86.3			81.6	87.5	78.6	83.6	87.8	92.9	82.8	90.2	81.4		
11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ（医師・看護師など）との間で情報（病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等）が共有できるように働きかける	85.4			77.6	87.5	64.3	87.3	86.6	95.2	79.3	88.5	83.7		
12) 院外の就業に関する関係者（社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等）との関係づくりを行う	54.5			53.1	54.9	42.9	63.6	52.4	57.1	51.7	60.7	48.8		
13) 院外の就業に関する関係者（社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等）に必要に応じてつなぐ	72.1			73.5	71.7	71.4	74.5	71.3	69.0	74.7	70.5	72.1		
14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発（患者から仕事についての話を聞くということ意識してもらうなど）活動を行う	65.7			75.5	63.0	92.9	72.7	61.0	69.0	64.4	70.5	58.1		
15) 病状（がん）になったときに、病院で就労や仕事に関連する相談を受け付けていることについて広報する	71.2	73.5	70.7	85.7	72.7	69.5	61.9	75.9	75.4	65.1				

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日

構成比(%)

設 問		選 択 肢	構成比 (%)									
			全体	拠点病院の種類		病院種別			病床数			
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上	
② 貴院での対応している程度は？	1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える	16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5
		17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う	54.1	57.1	53.3	64.3	61.8	50.6	50.0	51.7	62.3	51.2
		18) その他()	36.9	36.7	37.0	42.9	41.8	34.8	28.6	39.1	39.3	37.2
		1. ほぼ10割対応	3.0	4.1	2.7	0.0	3.6	3.0	2.4	3.4	3.3	2.3
		2. 7/8割対応	32.4	25.6	34.1	30.8	29.4	33.6	43.9	28.8	31.5	29.3
		3. 5/6割対応	35.2	41.9	33.5	38.5	41.2	32.9	26.8	37.5	38.9	34.1
		4. 3/4割対応	15.3	16.3	15.0	7.7	13.7	16.4	17.1	12.5	18.5	14.6
		5. 1/2割対応	5.6	4.7	5.8	7.7	7.8	4.6	2.4	6.3	0.0	14.6
		6. 全く対応できていない	10.2	9.3	10.4	15.4	5.9	11.2	7.3	15.0	9.3	4.9
		無回答	1.4	2.3	1.2	0.0	2.0	1.3	2.4	0.0	1.9	2.4
2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する	1. ほぼ10割対応	24.1	22.7	24.4	23.1	23.1	24.5	26.2	20.7	24.1	28.6	
	2. 7/8割対応	33.6	34.1	33.5	46.2	34.6	32.3	33.3	32.9	35.2	33.3	
	3. 5/6割対応	20.9	27.3	19.3	15.4	21.2	21.3	16.7	25.6	27.8	7.1	
	4. 3/4割対応	9.5	4.5	10.8	7.7	11.5	9.0	9.5	7.3	3.7	21.4	
	5. 1/2割対応	10.5	9.1	10.8	7.7	7.7	11.6	14.3	13.4	7.4	4.8	
	6. 全く対応できていない	1.4	2.3	1.1	0.0	1.9	1.3	0.0	0.0	1.9	4.8	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	21.8	24.4	21.1	30.8	18.9	22.1	33.3	16.0	21.8	21.4	
	2. 7/8割対応	29.5	28.9	29.7	23.1	41.5	26.0	21.4	29.6	32.7	33.3	
	3. 5/6割対応	20.0	24.4	18.9	23.1	18.9	20.1	16.7	19.8	27.3	14.3	
3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ	4. 3/4割対応	12.7	6.7	14.3	7.7	7.5	14.9	14.3	13.6	7.3	16.7	
	5. 1/2割対応	14.5	15.6	14.3	15.4	13.2	14.9	9.5	21.0	9.1	14.3	
	6. 全く対応できていない	1.4	0.0	1.7	0.0	0.0	1.9	4.8	0.0	1.8	0.0	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	21.5	24.4	20.7	30.8	20.8	20.9	28.6	17.5	20.0	23.8	
	2. 7/8割対応	36.5	37.8	36.2	30.8	41.5	35.3	40.5	35.0	38.2	33.3	
	3. 5/6割対応	20.1	17.8	20.7	23.1	13.2	22.2	14.3	23.8	23.6	14.3	
	4. 3/4割対応	10.0	4.4	11.5	7.7	11.3	9.8	7.1	7.5	7.3	21.4	
	5. 1/2割対応	11.4	15.6	10.3	7.7	13.2	11.1	9.5	16.3	9.1	7.1	
	6. 全く対応できていない	0.5	0.0	0.6	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	1.8	0.0	
4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか伝える	1. ほぼ10割対応	14.2	13.6	14.3	15.4	11.5	14.9	23.8	7.4	14.5	17.1	
	2. 7/8割対応	29.2	27.3	29.7	15.4	32.7	29.2	28.6	32.1	27.3	26.8	
	3. 5/6割対応	27.4	38.6	24.6	46.2	28.8	25.3	21.4	29.6	36.4	17.1	
	4. 3/4割対応	12.8	2.3	15.4	0.0	13.5	13.6	11.9	7.4	7.3	31.7	
	5. 1/2割対応	15.1	15.9	14.9	23.1	11.5	15.6	11.9	23.5	10.9	7.3	
	6. 全く対応できていない	1.4	2.3	1.1	0.0	1.9	1.3	2.4	0.0	3.6	0.0	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	7.9	7.0	8.2	7.7	4.0	9.3	14.6	4.9	7.4	7.9	
	2. 7/8割対応	12.1	11.6	12.3	7.7	12.0	12.6	12.2	13.6	9.3	13.2	
	3. 5/6割対応	21.5	23.3	21.1	38.5	22.0	19.9	19.5	23.5	24.1	15.8	
5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人がイメージできるように伝える	4. 3/4割対応	23.4	20.9	24.0	15.4	26.0	23.2	19.5	22.2	27.8	23.7	
	5. 1/2割対応	29.0	34.9	27.5	23.1	32.0	28.5	24.4	32.1	27.8	28.9	
	6. 全く対応できていない	6.1	2.3	7.0	7.7	4.0	6.6	9.8	3.7	3.7	10.5	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	0.9	2.2	0.6	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	3.6	0.0	
	2. 7/8割対応	4.6	0.0	5.8	14.3	1.9	4.6	9.8	6.2	0.0	2.4	
	3. 5/6割対応	6.8	6.5	6.9	14.3	1.9	7.8	7.3	12.3	0.0	4.9	
	4. 3/4割対応	8.2	6.5	8.7	7.1	9.6	7.8	9.8	4.9	12.5	7.3	
	5. 1/2割対応	28.3	28.3	28.3	21.4	23.1	30.7	22.0	33.3	25.0	29.3	
	6. 全く対応できていない	51.1	56.5	49.7	42.9	63.5	47.7	51.2	43.2	58.9	56.1	
6) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるか、本人が自分の言葉で他者(家族、友人、会社の人など)に伝えられるように支援する	無回答											
	1. ほぼ10割対応	1.9	2.2	1.8	7.7	0.0	2.0	2.5	2.5	0.0	2.5	
	2. 7/8割対応	5.6	4.4	5.9	7.7	5.9	5.3	10.0	5.1	3.6	5.0	
	3. 5/6割対応	8.9	8.9	8.9	15.4	15.7	6.0	5.0	7.6	10.9	12.5	
	4. 3/4割対応	10.3	13.3	9.5	30.8	3.9	10.7	7.5	15.2	7.3	7.5	
	5. 1/2割対応	35.5	35.6	35.5	23.1	39.2	35.3	27.5	38.0	38.2	35.0	
	6. 全く対応できていない	37.9	35.6	38.5	15.4	35.3	40.7	47.5	31.6	40.0	37.5	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	6.4	6.7	6.4	14.3	3.9	6.5	9.5	6.2	5.5	5.0	
	2. 7/8割対応	12.8	11.1	13.3	14.3	13.7	12.4	16.7	13.6	9.1	12.5	
7) 診断や治療に入る前など早期の段階での仕事に関する悩みのスクリーニングを行う	3. 5/6割対応	14.7	8.9	16.2	7.1	13.7	15.7	9.5	14.8	18.2	15.0	
	4. 3/4割対応	15.6	11.1	16.8	0.0	9.8	19.0	9.5	18.5	18.2	12.5	
	5. 1/2割対応	39.9	46.7	38.2	35.7	49.0	37.3	47.6	33.3	41.8	42.5	
	6. 全く対応できていない	10.6	15.6	9.2	28.6	9.8	9.2	7.1	13.6	7.3	12.5	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	13.4	14.0	13.2	21.4	8.0	14.4	16.7	10.8	17.0	10.3	
	2. 7/8割対応	18.4	20.9	17.8	28.6	22.0	16.3	16.7	18.1	20.8	17.9	
	3. 5/6割対応	12.4	9.3	13.2	0.0	14.0	13.1	11.9	14.5	11.3	10.3	
	4. 3/4割対応	14.7	14.0	14.9	14.3	10.0	16.3	9.5	18.1	11.3	17.9	
	5. 1/2割対応	28.6	27.9	28.7	21.4	30.0	28.8	26.2	27.7	32.1	28.2	
8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント(就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	6. 全く対応できていない	12.4	14.0	12.1	14.3	16.0	11.1	19.0	10.8	7.5	15.4	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	12.9	11.1	13.4	14.3	8.0	14.4	19.0	9.8	17.0	7.5	
	2. 7/8割対応	16.6	17.8	16.3	28.6	18.0	15.0	16.7	15.9	18.9	15.0	
	3. 5/6割対応	10.1	8.9	10.5	0.0	12.0	10.5	9.5	13.4	5.7	10.0	
	4. 3/4割対応	17.1	13.3	18.0	7.1	16.0	18.3	9.5	17.1	17.0	25.0	
	5. 1/2割対応	27.2	33.3	25.6	28.6	26.0	27.5	21.4	30.5	34.0	17.5	
	6. 全く対応できていない	16.1	15.6	16.3	21.4	20.0	14.4	23.8	13.4	7.5	25.0	
	無回答											
	1. ほぼ10割対応	1.4	2.4	1.2	0.0	0.0	2.0	2.5	1.2	1.9	0.0	
9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	2. 7/8割対応	3.3	4.8	2.9	23.1	2.1	2.0	2.5	6.2	1.9	0.0	
	3. 5/6割対応	2.3	0.0	2.9	0.0	2.1	2.6	2.5	1.2	1.9	5.1	
	4. 3/4割対応	3.3	4.8	2.9	0.0	6.3	2.6	2.5	3.7	3.7	2.6	
	5. 1/2割対応	17.3	16.7	17.4	15.4	20.8	16.3	12.5	14.8	22.2	20.5	
	6. 全く対応できていない	72.4	71.4	72.7	61.5	68.8	74.5	77.5	72.8	68.5	71.8	
	無効・無回答											
	1. ほぼ10割対応	1.4	2.4	1.2	0.0	0.0	2.0	2.5	1.2	1.9	0.0	
	2. 7/8割対応	3.3	4.8	2.9	23.1	2.1	2.0	2.5	6.2	1.9	0.0	
	3. 5/6割対応	2.3	0.0	2.9	0.0	2.1	2.6	2.5	1.2	1.9	5.1	
	4. 3/4割対応	3.3	4.8	2.9	0.0	6.3	2.6	2.5	3.7	3.7	2.6	
10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	5. 1/2割対応	17.3	16.7	17.4	15.4	20.8	16.3	12.5	14.8	22.2	20.5	
	6. 全く対応できていない	72.4	71.4	72.7	61.5	68.8	74.5	77.5	72.8	68.5	71.8	
	無効・無回答											
	1. ほぼ10割対応	1.4	2.4	1.2	0.0	0.0	2.0	2.5	1.2	1.9	0.0	
	2. 7/8割対応	3.3	4.8	2.9	23.1	2.1	2.0	2.5	6.2	1.9	0.0	
	3. 5/6割対応	2.3	0.0	2.9	0.0	2.1	2.6	2.5	1.2	1.9	5.1	
	4. 3/4割対応	3.3	4.8	2.9	0.0	6.3	2.6	2.5	3.7	3.7	2.6	
	5. 1/2割対応	17.3	16.7	17.4	15.4	20.8	16.3	12.5	14.8	22.2	20.5	
	6. 全く対応できていない	72.4	71.4	72.7	61.5	68.8	74.5	77.5	72.8	68.5	71.8	
	無効・無回答											
11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)の間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	1. ほぼ10割対応	1.4	2.4	1.2	0.0	0.0	2.0	2.5	1.2	1.9	0.0	
	2. 7/8割対応	3.3	4.8	2.9	23.1	2.1	2.0	2.5	6.2	1.9	0.0	
	3. 5/6割対応	2.3	0.0	2.9	0.0	2.1	2.6	2.5	1.2	1.9	5.1	
	4. 3/4割対応	3.3	4.8	2.9	0.0	6.3	2.6	2.5	3.7	3.7	2.6	
	5. 1/2割対応</											

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
構成比(%)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類			病院種別			病床数				
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上		
【問5】以下の1)～18)のそれぞれについて、貴院内や外のスタッフ、あるいは部署のうち、対応をするのがより望ましいと考えるところはどこですか。現在の相談支援センターからみた状況に最も合うもの一つ選んで番号に○をつけてください。	13) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)に必要に応じてつなぐ	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5		
	1. ほぼ10割対応	5.1	6.8	4.7	14.3	2.0	5.2	10.0	3.7	3.6	5.1		
	2. 7/8割対応	4.6	2.3	5.2	7.1	4.1	4.6	0.0	7.3	5.5	2.6		
	3. 5/6割対応	3.2	0.0	4.1	0.0	4.1	3.3	0.0	3.7	1.8	7.7		
	4. 3/4割対応	5.6	4.5	5.8	0.0	8.2	5.2	5.0	4.9	9.1	2.6		
	5. 1/2割対応	23.1	29.5	21.5	28.6	32.7	19.6	12.5	26.8	25.5	23.1		
	6. 全く対応できていない	58.3	56.8	58.7	50.0	49.0	62.1	72.5	53.7	54.5	59.0		
	無効・無回答												
	14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から仕事についての話を聞くということを意識してもらうなど)活動を行う	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5		
	1. ほぼ10割対応	1.4	2.3	1.2	0.0	2.0	1.3	0.0	0.0	1.8	5.0		
	2. 7/8割対応	4.2	2.3	4.7	7.1	2.0	4.6	12.2	3.8	0.0	2.5		
	3. 5/6割対応	4.2	0.0	5.2	0.0	3.9	4.6	7.3	3.8	3.6	2.5		
	4. 3/4割対応	6.0	2.3	7.0	0.0	5.9	6.6	0.0	11.3	1.8	7.5		
	5. 1/2割対応	17.1	22.7	15.7	50.0	15.7	14.6	17.1	21.3	16.4	10.0		
	6. 全く対応できていない	67.1	70.5	66.3	42.9	70.6	68.2	63.4	60.0	76.4	72.5		
	無回答												
	15) 病氣(がん)になったときに、病院で就労や仕事に関連する相談を受け付けていることについて広報する	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5		
	1. ほぼ10割対応	4.6	4.5	4.7	14.3	4.0	3.9	4.9	3.7	3.6	7.9		
2. 7/8割対応	6.5	2.3	7.6	7.1	4.0	7.2	9.8	7.3	5.5	2.6			
3. 5/6割対応	8.3	9.1	8.1	14.3	6.0	8.6	4.9	13.4	3.6	7.9			
4. 3/4割対応	5.1	6.8	4.7	0.0	10.0	3.9	4.9	3.7	5.5	7.9			
5. 1/2割対応	22.7	22.7	22.7	14.3	24.0	23.0	12.2	31.7	16.4	23.7			
6. 全く対応できていない	52.8	54.5	52.3	50.0	52.0	53.3	63.4	40.2	65.5	50.0			
無回答													
16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5			
1. ほぼ10割対応	8.5	12.5	7.6	30.8	6.1	7.4	15.0	6.3	5.7	10.3			
2. 7/8割対応	5.2	2.5	5.8	7.7	8.2	4.0	7.5	3.8	3.8	7.7			
3. 5/6割対応	4.7	5.0	4.7	0.0	4.1	5.4	5.0	6.3	3.8	2.6			
4. 3/4割対応	10.0	12.5	9.4	15.4	6.1	10.7	2.5	15.2	7.5	10.3			
5. 1/2割対応	31.3	35.0	30.4	15.4	42.9	28.9	20.0	29.1	45.3	28.2			
6. 全く対応できていない	40.3	32.5	42.1	30.8	32.7	43.6	50.0	39.2	34.0	41.0			
無回答													
17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5			
1. ほぼ10割対応	4.3	2.4	4.8	15.4	4.1	3.4	5.1	5.1	0.0	7.5			
2. 7/8割対応	2.4	0.0	3.0	7.7	2.0	2.0	2.6	3.8	1.9	0.0			
3. 5/6割対応	3.3	4.8	3.0	0.0	4.1	3.4	0.0	3.8	5.8	2.5			
4. 3/4割対応	2.9	4.8	2.4	7.7	2.0	2.7	0.0	3.8	3.8	2.5			
5. 1/2割対応	20.0	23.8	19.0	15.4	24.5	18.9	7.7	25.3	17.3	25.0			
6. 全く対応できていない	67.1	64.3	67.9	53.8	63.3	69.6	84.6	58.2	71.2	62.5			
無効・無回答													
18) その他()	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5			
1. ほぼ10割対応	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
2. 7/8割対応	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
3. 5/6割対応	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0			
4. 3/4割対応	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
5. 1/2割対応	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
6. 全く対応できていない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
無回答													
【問5】以下の1)～18)のそれぞれについて、貴院内や外のスタッフ、あるいは部署のうち、対応をするのがより望ましいと考えるところはどこですか。現在の相談支援センターからみた状況に最も合うもの一つ選んで番号に○をつけてください。	1) 病状・見通しについて、本人の生活にどのように影響するかを伝える	92.3	93.9	91.8	100.0	89.1	92.7	97.6	92.0	86.9	95.3		
	1. 担当医	6.9	6.1	7.1	0.0	7.3	7.3	2.4	8.0	11.5	2.3		
	2. 外来・病棟のスタッフ	0.9	0.0	1.1	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	1.6	2.3		
	3. 相談支援センター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	5. 院外専門家・関係者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	7. その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	2) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足する	15.0	12.2	15.8	14.3	27.3	11.0	16.7	11.5	14.8	20.9		
	1. 担当医	77.3	79.6	76.6	78.6	61.8	82.3	78.6	80.5	77.0	69.8		
	2. 外来・病棟のスタッフ	7.7	8.2	7.6	7.1	10.9	6.7	4.8	8.0	8.2	9.3		
	3. 相談支援センター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	5. 院外専門家・関係者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	7. その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	3) 病状・見通しについて、本人が理解しやすいように説明を補足できる人へつなぐ	6.5	4.1	7.1	7.1	10.9	4.9	11.9	2.3	10.0	4.7		
	1. 担当医	50.2	53.1	49.5	50.0	45.5	51.9	54.8	50.0	51.7	44.2		
2. 外来・病棟のスタッフ	42.4	40.8	42.9	42.9	40.0	43.2	33.3	47.7	38.3	46.5			
3. 相談支援センター	0.9	2.0	0.5	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7			
4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
5. 院外専門家・関係者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
7. その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
4) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを伝える	71.6	77.6	69.9	78.6	72.2	70.7	83.3	66.7	73.8	66.7			
1. 担当医	19.0	18.4	19.1	14.3	18.5	19.5	7.1	24.1	16.4	23.8			
2. 外来・病棟のスタッフ	7.3	2.0	8.7	7.1	7.4	7.3	7.1	8.0	4.9	9.5			
3. 相談支援センター	1.3	2.0	1.1	0.0	0.0	1.8	2.4	1.1	1.6	0.0			
4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
5. 院外専門家・関係者	0.9	0.0	1.1	0.0	1.9	0.6	0.0	0.0	3.3	0.0			
6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
7. その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
5) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを、本人がイメージできるように伝える	22.7	24.5	22.3	35.7	23.6	21.3	16.7	25.3	21.3	25.6			
1. 担当医	54.9	65.3	52.2	42.9	58.2	54.9	54.8	55.2	59.0	48.8			
2. 外来・病棟のスタッフ	20.6	10.2	23.4	21.4	16.4	22.0	28.6	18.4	16.4	23.3			
3. 相談支援センター	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	1.1	0.0	0.0			
4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
5. 院外専門家・関係者	1.3	0.0	1.6	0.0	1.8	1.2	0.0	0.0	3.3	2.3			
6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
7. その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
6) がんとその治療によって、本人の心身や生活にどのような影響が起こりうるかを、本人が自分の言葉で他者(家族、友人、会社の人など)に伝えられるように支援する	2.2	2.1	2.2	0.0	3.7	1.8	0.0	1.1	3.4	4.7			
1. 担当医	34.2	37.5	33.3	35.7	35.2	33.7	33.3	32.2	39.0	32.6			
2. 外来・病棟のスタッフ	56.7	56.3	56.8	57.1	55.6	57.1	50.0	63.2	52.5	55.8			
3. 相談支援センター	0.9	2.1	0.5	0.0	0.0	1.2	4.8	0.0	0.0	0.0			
4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
5. 院外専門家・関係者	5.6	2.1	6.6	7.1	5.6	5.5	11.9	3.4	3.4	7.0			
6. ピアサポーター	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.7	0.0			
7. その他													
7) 診断や治療に入る前など早期の段階での仕事に関連する悩みのスクリーニングを行う	2.6	2.1	2.8	0.0	1.9	3.1.							

“働くこと”および“療養生活”に関連する相談の対応状況に関する調査集計表

作成日：2013年8月31日
構成比(%)

設 問	選 択 肢	全体	拠点病院の種類		病院種別				病床数			
			都道府県がん診療連携拠点病院	地域がん診療連携拠点病院	がん専門病院	大学病院	一般総合病院	400床未満	400床以上～600床未満	600床以上～800床未満	800床以上	
8) 本人が職場で情報収集できるように、情報収集のポイント(就業環境・就業規則、利用できる社内制度と公的制度、調整や交渉の仕方・ソーシャルスキル)を伝える	1. 担当医	100.0	21.0	79.0	6.0	23.6	70.4	18.0	37.3	26.2	18.5	
	2. 外来・病棟のスタッフ	0.9	0.0	1.1	0.0	0.0	1.2	0.0	1.1	1.6	0.0	
	3. 相談支援センター	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.6	0.0	
	4. 院内他部署	67.4	59.2	69.6	50.0	67.3	68.9	69.0	69.0	67.2	62.8	
	5. 院外専門家・関係者	4.7	6.1	4.3	7.1	5.5	4.3	2.4	4.6	4.9	7.0	
	6. ピアサポーター	21.5	26.5	20.1	28.6	21.8	20.7	23.8	18.4	19.7	27.9	
	7. その他	1.3	0.0	1.6	0.0	0.0	1.8	2.4	2.3	0.0	0.0	
	無回答	3.9	8.2	2.7	14.3	5.5	2.4	2.4	4.6	4.9	2.3	
9) 本人が、仕事に関して、今後どうしていきたいのかを一緒に考える	1. 担当医	2.6	0.0	3.3	0.0	1.8	3.1	0.0	1.1	5.0	4.7	
	2. 外来・病棟のスタッフ	16.8	20.4	15.8	21.4	12.7	17.8	14.3	17.2	23.3	9.3	
	3. 相談支援センター	68.1	65.3	68.9	42.9	80.0	66.3	69.0	69.0	63.3	72.1	
	4. 院内他部署	0.9	0.0	1.1	7.1	0.0	0.6	0.0	1.1	1.7	0.0	
	5. 院外専門家・関係者	8.6	12.2	7.7	28.6	3.6	8.6	9.5	10.3	5.0	9.3	
	6. ピアサポーター	1.3	0.0	1.6	0.0	0.0	1.8	4.8	0.0	0.0	2.3	
	7. その他	1.7	2.0	1.6	0.0	1.8	1.8	2.4	1.1	1.7	2.3	
	無回答											
10) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人に了解を得た上で、院内スタッフ(医師・看護師など)から情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)を収集する	1. 担当医	0.9	2.1	0.5	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	3.3	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	11.3	12.8	10.9	7.7	11.3	11.6	9.5	10.5	13.3	11.9	
	3. 相談支援センター	81.7	80.9	82.0	84.6	84.9	80.5	85.7	81.4	80.0	81.0	
	4. 院内他部署	3.0	0.0	3.8	7.7	0.0	3.7	2.4	4.7	1.7	2.4	
	5. 院外専門家・関係者	0.9	2.1	0.5	0.0	0.0	1.2	0.0	1.2	1.7	0.0	
	6. ピアサポーター	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	2.4	0.0	0.0	0.0	
	7. その他	1.7	2.1	1.6	0.0	3.8	1.2	0.0	2.3	0.0	4.8	
	無回答											
11) 仕事に関連する事柄について、医療スタッフと本人の理解の間にずれがあれば、本人と院内スタッフ(医師・看護師など)との間で情報(病状の見立て・副作用の程度・回復の見込み・治療スケジュール等)が共有できるように働きかける	1. 担当医	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	2.4	0.0	0.0	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	12.6	16.7	11.5	7.7	9.3	14.0	14.3	11.6	14.8	9.5	
	3. 相談支援センター	83.1	81.3	83.6	84.6	88.9	81.1	83.3	82.6	82.0	85.7	
	4. 院内他部署	2.2	0.0	2.7	7.7	0.0	2.4	0.0	3.5	1.6	2.4	
	5. 院外専門家・関係者	0.9	2.1	0.5	0.0	0.0	1.2	0.0	1.2	1.6	0.0	
	6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	7. その他	0.9	0.0	1.1	0.0	1.9	0.6	0.0	1.2	0.0	2.4	
	無回答											
12) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)との関係づくりを行う	1. 担当医	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	0.9	2.1	0.6	0.0	0.0	1.3	0.0	1.2	1.8	0.0	
	3. 相談支援センター	69.3	68.1	69.7	61.5	71.7	69.2	75.6	69.4	71.9	59.5	
	4. 院内他部署	12.9	12.8	12.9	7.7	17.0	11.9	14.6	9.4	12.3	19.0	
	5. 院外専門家・関係者	12.0	12.8	11.8	23.1	7.5	12.6	7.3	14.1	8.8	16.7	
	6. ピアサポーター	0.9	2.1	0.6	0.0	1.9	0.6	0.0	1.2	1.8	0.0	
	7. その他	4.0	2.1	4.5	7.7	1.9	4.4	2.4	4.7	3.5	4.8	
	無回答											
13) 院外の就業に関する関係者(社会保険労務士、産業カウンセラー、産業医、産業保健師・看護師、人事・労務担当者等)に必要に応じてつなぐ	1. 担当医	0.4	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.7	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	0.9	2.1	0.5	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	3.4	0.0	
	3. 相談支援センター	80.8	76.6	81.9	69.2	75.9	83.3	80.5	87.2	83.1	65.1	
	4. 院内他部署	9.6	10.6	9.3	7.7	14.8	8.0	9.8	7.0	5.1	20.9	
	5. 院外専門家・関係者	5.7	6.4	5.5	15.4	3.7	5.6	9.8	3.5	5.1	7.0	
	6. ピアサポーター	0.4	2.1	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	
	7. その他	2.2	2.1	2.2	7.7	3.7	1.2	0.0	2.3	0.0	7.0	
	無回答											
14) 院内の医師や看護師等のスタッフに対する啓発(患者から仕事についての話を聞くということ意識してもらうなど)活動を行う	1. 担当医	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	2.2	6.5	1.1	0.0	1.9	2.5	4.8	1.2	3.4	0.0	
	3. 相談支援センター	64.3	58.7	65.7	38.5	66.7	65.6	59.5	67.9	64.4	61.9	
	4. 院内他部署	11.0	10.9	11.0	23.1	13.0	9.4	14.3	8.3	10.2	14.3	
	5. 院外専門家・関係者	17.2	15.2	17.7	23.1	9.3	19.4	19.0	15.5	16.9	19.0	
	6. ピアサポーター	0.9	2.2	0.6	0.0	1.9	0.6	2.4	0.0	1.7	0.0	
	7. その他	4.4	6.5	3.9	15.4	7.4	2.5	0.0	7.1	3.4	4.8	
	無回答											
15) 病気が(がん)になったときに、病院で就労や仕事に関連する相談を受け付けていることについて広報する	1. 担当医	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	2.6	0.0	3.3	0.0	0.0	3.8	2.4	3.6	3.4	0.0	
	3. 相談支援センター	72.7	78.3	71.3	69.2	90.7	66.9	69.0	65.5	72.9	90.5	
	4. 院内他部署	9.7	6.5	10.5	15.4	7.4	10.0	14.3	8.3	8.5	9.5	
	5. 院外専門家・関係者	7.0	4.3	7.7	0.0	0.0	10.0	9.5	9.5	6.8	0.0	
	6. ピアサポーター	0.9	0.0	1.1	0.0	0.0	1.3	2.4	1.2	0.0	0.0	
	7. その他	7.0	10.9	6.1	15.4	1.9	8.1	2.4	11.9	8.5	0.0	
	無回答											
16) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉の仕方を伝える	1. 担当医	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	1.3	0.0	1.6	0.0	0.0	1.8	0.0	2.3	0.0	2.4	
	3. 相談支援センター	52.8	51.1	53.3	46.2	62.3	50.3	64.3	45.3	61.0	45.2	
	4. 院内他部署	5.7	2.1	6.6	7.7	3.8	6.1	2.4	4.7	5.1	11.9	
	5. 院外専門家・関係者	34.5	42.6	32.4	30.8	30.2	36.2	26.2	41.9	28.8	35.7	
	6. ピアサポーター	1.7	0.0	2.2	0.0	1.9	1.8	2.4	0.0	3.4	2.4	
	7. その他	3.9	4.3	3.8	15.4	1.9	3.7	4.8	5.8	1.7	2.4	
	無回答											
17) 本人の希望がある場合に、その人が働いている職場の上司や人事との調整や交渉を行う	1. 担当医	1.8	2.1	1.7	0.0	1.9	1.9	0.0	1.2	5.2	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	2.2	0.0	2.8	0.0	0.0	3.1	0.0	3.5	1.7	2.4	
	3. 相談支援センター	33.5	27.7	35.0	23.1	37.7	32.9	42.9	30.6	37.9	23.8	
	4. 院内他部署	6.2	6.4	6.1	7.7	7.5	5.6	2.4	2.4	6.9	16.7	
	5. 院外専門家・関係者	44.9	48.9	43.9	53.8	41.5	45.3	40.5	51.8	37.9	45.2	
	6. ピアサポーター	1.8	0.0	2.2	0.0	0.0	2.5	0.0	1.2	0.0	7.1	
	7. その他	9.7	14.9	8.3	15.4	11.3	8.7	14.3	9.4	10.3	4.8	
	無回答											
18) その他()	1. 担当医	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2. 外来・病棟のスタッフ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	3. 相談支援センター	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	
	4. 院内他部署	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	5. 院外専門家・関係者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6. ピアサポーター	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	7. その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答											